

マンダムグループの沿革

▶ 経営全般 ▶ 研究・商品開発・マーケティング

1927-1969

- 1927.12 ▶ 「金鶴香水株式会社」設立
1932.11 ▶ 西村新八郎、取締役社長に就任
1933. 4 ▶ 「丹頂チック」発売
　　一世を風靡する大ヒット商品となり、企業基盤を確立
1958. 4 ▶ フィリピン・マニラ市にて海外事業の第一歩となる
　　技術提携会社、丹頂コーポレーションが稼働
1959. 4 ▶ 社名を「丹頂株式会社」に変更
1961. 5 ▶ 西村彦次、取締役社長に就任
1966.11 ▶ 会長 西村新八郎逝去(3日)
1969.11 ▶ インドネシア・ジャカルタ市に合弁による現地法人
　　P.T.Tancho Indonesiaを設立
　　(現・連結子会社 PT Mandom Indonesia Tbk)

1970-

1970. 6 ▶ 輸出貢献企業として通商産業(現・経済産業)大臣の
　　表彰を受賞('71、「72年にも受賞)
7 ▶ 「マンダムシリーズ」発表会を開き、
　　9品種10品目の発売を発表
　　キャラクターには日本で初めてハリウッドスターを起用
　　(チャールズ・ブロンソン氏)
1971. 4 ▶ 社名を「株式会社マンダム」に変更
1972.10 ▶ 日本ドクタ・ルノー化粧品(株)設立
　　(現・連結子会社(株)ピアセラボ)
1976. 3 ▶ 福崎工場が竣工、操業開始
1978. 5 ▶ 代理店経由販売から、販売店直接取引(直販)に移行
7 ▶ 「ギャツビー」「スパルディング」、業界で初の2ライン
　　同時発売

1980-

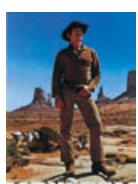
1980. 4 ▶ 販売店直接取引(直販)から、代理店経由販売に移行
8 ▶ 西村育雄、取締役社長に就任
1982. 4 ▶ 第1次中期5力年経営計画(MPプロジェクト)スタート
9 ▶ 美容院ルートに新しいヘアケアシステムの提案となる
「パリッシュ」ライン発売
10 ▶ インドネシアにて「ピクシー」発売
1983. 4 ▶ 新しいCIシステムの導入により、
　　シンボルマークなどの外見要素を変更
1984. 4 ▶ 情報カードシステムを導入
7 ▶ 女性マス市場への第1弾として、
　　ティーンズ向け「ビュセルマイリップ」発売
1985. 2 ▶ 訪問販売による女性化粧品市場参入のため
　　(株)ミック設立
3 ▶ 「ギャツビー」から店頭販売初の
　　男性用ヘアフォームを発売
1986. 1 ▶ 社外監査役の設置
9 ▶ 福崎工場エアゾール棟建設
1987. 4 ▶ 第2次中期3力年経営計画スタート

- 11 ▶ インドネシアにて女性コスメティック
　　「ピクシーモイスチャーリップスティック」発売

1988. 2 ▶ シンガポールにて現地合弁会社スタート
　　(現・連結子会社 Mandom Corporation(Singapore) Pte. Ltd.)
11 ▶ 株式を店頭公開
　　公募増資により50万株を発行
1989. 3 ▶ 主力フォーム、(財)日本環境協会より
　　業界で初のエコマーク認定
9 ▶ 業界で初めての無香料男性化粧品「ルシード」発売
　　日本ドクタ・ルノー化粧品(株)を(株)ピアセラボに社名変更
12 ▶ 台湾にて現地合弁会社スタート
　　(現・連結子会社 Mandom Taiwan Corporation)

1990-

1990. 4 ▶ 第3次中期3力年経営計画スタート
　　タイにて現地合弁会社スタート
　　(現・連結子会社 Mandom Corporation(Thailand) Ltd.)
7 ▶ 販売助成金の廃止による建値の改正
1991. 4 ▶ マンダム東京支店ビル竣工
1992. 2 ▶ フィリピンにて現地合弁会社スタート
　　(現・連結子会社 Mandom Philippines Corporation)
9 ▶ 選別流通による化粧品販売会社として(株)エムザ設立
1993. 2 ▶ マンダム本社ビル第1期工事竣工 新社屋で営業開始
4 ▶ 第4次中期3力年経営計画スタート
7 ▶ 香港にて現地合弁会社スタート
　　(現・持分法適用関連会社 Sunwa Marketing Co., Ltd.)
9 ▶ 無香料女性ヘアメイクライン「ルシードエル」発売
　　P.T.Tancho Indonesia Tbk、ジャカルタ証券取引所
　　(現・インドネシア証券取引所)に上場
10 ▶ フランスのエステティック化粧品販売会社として
　　(株)ギノージャパン設立
1994. 6 ▶ マンダム本社ビル、第2期工事を終え完成
1995. 6 ▶ 西村元延、取締役社長に就任
　　社外取締役の設置
1996. 4 ▶ 第5次中期3力年経営計画スタート
　　グループ会社の化粧品輸入製造会社として
　　(株)ピューコス設立
　　ホームページ「マンダムワールド」開設
12 ▶ 中国にて現地合弁会社スタート
　　(現・連結子会社 Zhongshan City Rida Cosmetics Co.,Ltd.)
1997. 1 ▶ マレーシアにて現地合弁会社スタート
　　(現・連結子会社 Mandom(Malaysia) Sdn. Bhd.)
4 ▶ (株)公南サービス設立(現・(株)エムビーエス)
1998. 8 ▶ 170万株の自社株公開買付を実施
1999. 1 ▶ 女性用敏感肌スキンケアライン「システムE/O」を
　　通信販売で発売
3 ▶ 「ギャツビー」が男性化粧品ブランドとしては業界初の
　　100億円の売上を突破



- 4 ▶ 第6次中期3カ年経営計画スタート
- 8 ▶ 韓国にて現地合弁会社スタート
(現・連結子会社 Mandom Korea Corporation)

2000-

- 2000. 5 ▶ 取締役相談役 西村育雄逝去(23日)
- 8 ▶ 単元株式数を1,000株から100株に変更
- 11 ▶ 福崎工場と物流センターで環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得
- 2001. 3 ▶ PT Mandom Indonesia Tbk チビトン工場稼働
 - ▶ 「ギャツビー ヘアカラーシリーズ」発売により
男性黒髪用ヘアカラー市場を創造
 - 6 ▶ 執行役員制度導入
 - 8 ▶ 233万株の自社株公開買付を実施
- 2002. 1 ▶ 東京証券取引所市場第二部に株式上場
- 3 ▶ マンダムグループ東京日本橋ビル竣工
 - ▶ 「ギャツビー」ヘアカラーCM、総合第1位
(CMデータバンク:首都圏CM好感度調査)
- 4 ▶ 第7次中期3カ年経営計画スタート
- 5 ▶ アジア地域で「ギャツビー」「ルシードエル」の水平展開をスタート
- 2003. 1 ▶ 名誉顧問 西村彦次逝去(25日)
- 3 ▶ 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
 - ▶ 公募増資により165万株を発行
- 10 ▶ 福崎工場がゼロエミッションを達成
 - ▶ PT Mandom Indonesia Tbk
「インドネシアEVA(経済的付加価値)優良企業賞」を受賞('04、「05、「06にも受賞)
- 2004. 2 ▶ 热傷事故により「ギャツビー EXハイブリーチ」の自主回収を実施(創業以来初)
- 3 ▶ 福崎工場・物流センター・生産技術室が労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001)の認証を取得
- 10 ▶ 日本通運(株)に3PL(サードパーティロジスティクス)業務を委託
- 2005. 2 ▶ 100%子会社(株)エムザを吸収合併
 - 3 ▶ 100%子会社(株)ミックの全株式をBHL社へ譲渡
 - 4 ▶ 第8次中期3カ年経営計画スタート
 - 6 ▶ 役員退職慰労金制度の廃止
 - 11 ▶ アルカンジオール配合の
「防腐剤フリー(防腐剤無添加)処方」を開発
 - ▶ 女性化粧品自社開発第1号
「パーフェクトアシスト24」発売
- 2006. 8 ▶ 「ギャツビームービングラバー」を発売、
イメージキャラクターに木村拓哉を起用
 - 8 ▶ 33万株の自社株取得
- 11 ▶ マンダム本社ビルR&D棟竣工
- 2007. 1 ▶ 2009年の裁判員制度導入に向けて就業規則を改定
 - 2 ▶ 東京証券取引所「第12回(平成18年度)
ディスクロージャー表彰」受賞

- 12 ▶ PT Mandom Indonesia Tbk 年間売上1兆ルピア達成
- 2008. 4 ▶ 第9次中期3カ年経営計画スタート
 - 5 ▶ 中国にてMandom China Corporation設立(連結子会社)
- 2009. 3 ▶ 首都圏営業拠点を再編
 - (マンダム東京支店ビル、マンダムグループ東京日本橋ビル、マンダム日本橋馬喰町ビルを売却)
 - 4 ▶ (株)ビューコスを(株)エムビーエスに吸収合併
 - 7 ▶ 88,800株の自社株取得

2010-

- 2010.10 ▶ 100%子会社(株)ギノージャパンの全株式をワミレスコスメティックス(株)へ譲渡
- 2011. 2 ▶ 「ルシード」エイジングケアブランドへ
全面リニューアル
 - 4 ▶ 第10次中期3カ年経営計画スタート
 - 8 ▶ 「ギャツビー」グローバルサイトおよび
フェイスブックページを開設
 - ▶ 女性コスメティックブランド「ビフェスタ」を発売
- 2012. 3 ▶ インドにてMandom Corporation(India) Pvt. Ltd.設立
(連結子会社)
- 2013. 8 ▶ 「ギャツビー ヘアジャム」を発売し、
ヘアワックスに次ぐ新剤型を提案
- 2014. 2 ▶ ミドル脂臭対策の「ルシードニオイケアシリーズ」発売
 - 3 ▶ 福崎工場の生産棟を増設
 - 4 ▶ 第11次中期3カ年経営計画スタート
- 2015. 1 ▶ ベトナムにてMandom Vietnam Company Limited
設立(連結子会社)
- 6 ▶ PT Mandom Indonesia Tbk本社・工場を
ジャカルタからブカシに移転
 - 7 ▶ 大阪大学に「先端化粧品科学共同研究講座」を設置
 - ▶ PT Mandom Indonesia Tbk工場にて
犠牲者を伴う火災事故が発生
- 2016.10 ▶ 先端化粧品科学共同研究講座において
ヒトの汗腺幹細胞を発見し、
生体外での汗腺様構造体の再生に成功
- 2017. 4 ▶ 従来の企業理念を見直すとともに、100周年にあたる
2027年でのありたい姿「VISION2027」を策定
 - ▶ 第12次中期3カ年経営計画スタート
 - ▶ 働き方改革の一環として、「在宅勤務制度」を導入
 - 10 ▶ 株式分割を実施
(普通株式1株につき、2株の割合をもって分割)
- 2018. 5 ▶ グループのマーケティング機能を東京・青山に集約
 - 6 ▶ 譲渡制限付株式報酬制度を導入
 - ▶ 一層の実効性と透明性を高めることを目的に、
相談役・名譽顧問・顧問を廃止
 - 8 ▶ 多様な人財の活用、および雇用の拡大を目的として
(株)マンダムウイル設立
- 2019. 1 ▶ マレーシアを中心に若年層の女性向けメイクアップ
ブランドなどを展開するACG International Sdn. Bhd.の
株式を100%取得(子会社化)

